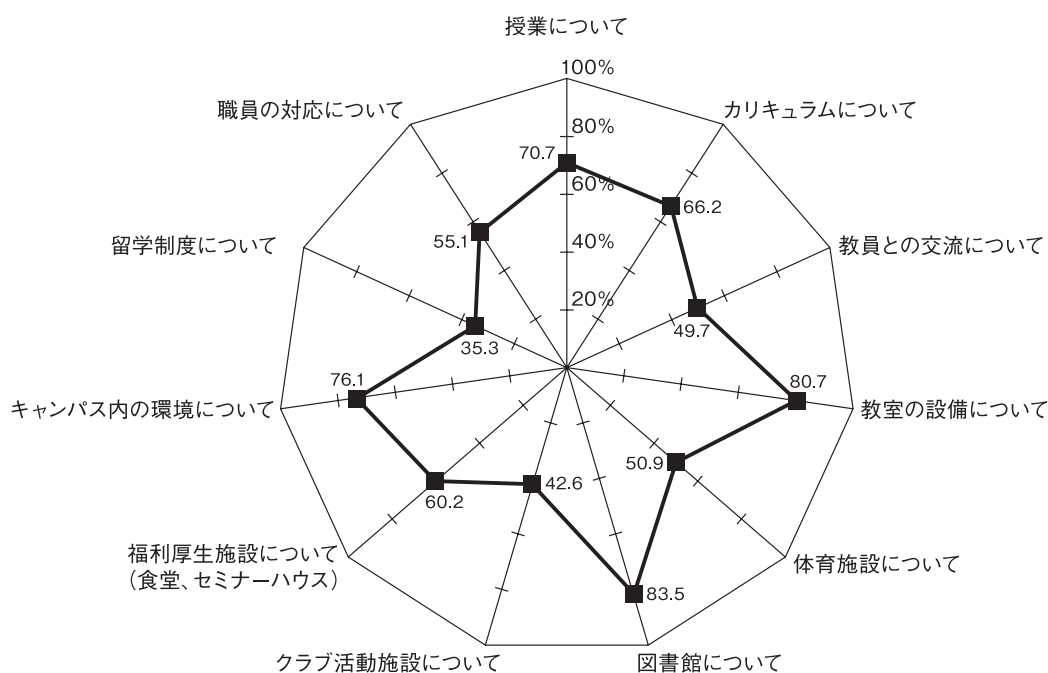


# 満足度

あなたは学生生活にどの程度満足していますか？ 以下の項目についてそれぞれお答えください。

- 問34-1 授業について
- 問34-2 カリキュラムについて
- 問34-3 教員との交流について
- 問34-4 教室の設備について
- 問34-5 体育施設について
- 問34-6 図書館について

- 問34-7 クラブ活動施設について
- 問34-8 福利厚生施設について（食堂、セミナーハウス）
- 問34-9 キャンパス内の環境について
- 問34-10 留学制度について
- 問34-11 職員の対応について



【基数：対象者全員】

※数値は5段階評価のうち、満足している計（「満足している」＋「ほぼ満足している」の合計値）

## 満足度の傾向は平成23年度調査と同様

大学内における満足度についてグラフ内の11項目について調査した。その結果、「満足している」と「ほぼ満足している」の合計値である“満足している計”でみると、「図書館」が83.5%という結果となり、平成23年度調査同様に最も高くなった。次いで、「教室内の設備」が80.7%となった。これは、平成23年度調査と比較すると11.5ポイント高い結果となった。

一方、満足度が低いのは、「留学制度」の35.3%や「クラブ活動施設」の42.6%となっており、これらの項目については、平成15年度調査、平成21年度調査及び平成23年度調査においても満足度が低い結果となっている。両項目について多くの学生が判断できないと回答しているものの、上記の経年的な結果を受け、改善を図る必要がある。

クロス集計をみると、社会安全学部の「体育施設について」「クラブ活動施設について」「福利厚生施設について（食堂、セミナーハウス）」の満足度が他の学部比べて著しく低い結果となった。一方で、「教室内の設備」については、全学部中最も高い結果となったことから、今後は、福利厚生施設を重点的に充実させる必要がある。

その他、人間健康学部では「職員の対応」の満足度が77.3%と全体に比べて22.2ポイントも高い結果となったことは特筆すべき点と言える。この結果を踏まえ、人間健康学部がある堺キャンパスにおける学生対応を検証し、本学全体の学生対応に活かすべきだろう。